

指定管理者制度導入施設の運営状況（平成30年度）

1. 施設名等

施設名	大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館	所在地	杵築市山香町大字日指1番地1
		電話番号	0977-28-7111
		ホームページ	<a href="http://oita-agri-park.or.jp/">http://oita-agri-park.or.jp/</a>

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 所在地 指定期間	(公社)大分県農業農村振興公社 大分市舞鶴町1丁目4番15号 平成28年4月1日～令和3年3月31日	県の所管部課 (局・室)	農林水産部 地域農業振興課 TEL：097-506-3582
-------	-------------------	--	-----------------	-----------------------------------

3. 施設の概要

設置年月日	平成13年4月21日
設置根拠	大分農業文化公園の設置及び管理に関する条例 大分県都市農村交流研修館の設置及び管理に関する条例
設置目的	(大分農業文化公園) 豊かな自然と親しみながら、農業・農村の文化等に関し学習する機会を提供することにより、農業・農村及び自然環境に対する県民の理解を深めるとともに、新しい農業・農村づくりに資する。  (大分県都市農村交流研修館) 都市と農村との交流の促進を図るとともに、農村女性の能力の開発及びネットワークの形成に資する。
事業内容	(大分農業文化公園) ①農業文化公園の施設及び設備の利用に関すること。 ②農業・農村に係る情報の提供に関すること。 ③都市と農村との交流の促進に関すること。 ④①～③に掲げる事業のほか、農業文化公園の目的を達成するために必要な事業。  (大分県都市農村交流研修館) ①都市と農村との交流に関する研修等を行うこと。 ②農村女性の能力の開発及びネットワークの形成に関する研修等を行うこと。 ③農業・農村に関する情報を収集し、及び提供すること。 ④交流研修館の施設及び設備の利用に関すること。 ⑤①～④に掲げる事業のほか、交流研修館の目的を達成するために必要な事業。
施設内容	メイン施設(事務室、物産館、花昆虫館、レストラン、大分県都市農村交流研修館)、みどりの広場、フラワーガーデン、薬草薬木園、果樹園、クラインガルテン、体験農園、コテージ、オートキャンプ場、つばき園、花木園、ピクニック広場、駐車場、電動トラムカー、その他施設(貸し自転車、ボート、大型遊具等)
使用料等	【大分農業文化公園：利用料金】 オートキャンプ場利用料：4, 100円/泊、デイキャンプ(日帰り)：1, 850円/回、コテージ利用料：10, 300円/泊(週末等14, 400円/泊)、クラインガルテン利用料：12, 300円/年、ボート：1, 000円/30分、自転車：350円/2H、電動トラムカー：200円/回  【大分県都市農村交流研修館】 大研修室：3, 000円/H、研修室：1, 250円/H、会議室：820円/H、手づくり工房：930円/H、調理実習室：620円/H、和室：410円/H、マイク：460円/本
閉館日	毎週火曜日、1月1日(ただし、臨時に休園し、又は休園日に開園することがある。)

4. 目標指標の達成状況  
(大分農業文化公園)

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
年間来場者数(人)	平成27年度	330,000	295,198	89.5%
	平成28年度	330,000	235,249	71.3%
	平成29年度	330,000	261,490	79.2%
	<b>平成30年度</b>	330,000	239,154	72.5%

(大分県都市農村交流研修館)

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
研修充足率(%)	平成27年度	80	92	115.0%
	平成28年度	95	98	103.1%
	平成29年度	95	100	105.1%
	<b>平成30年度</b>	95	99	104.2%

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
研修満足度(%)	平成27年度	80	95	118.8%
	平成28年度	90	94	104.4%
	平成29年度	90	94	104.4%
	<b>平成30年度</b>	90	96	106.7%

5. 施設の利用状況  
(大分農業文化公園)

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成27年度	28,263	50,491	13,748	13,761	30,820	50,319	
	平成28年度	22,977	37,648	8,648	21,602	22,693	25,883	
	平成29年度	30,198	45,074	14,419	17,560	24,156	30,015	
	<b>平成30年度</b>	35,042	34,998	13,026	11,011	20,374	26,506	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成27年度	29,520	22,780	9,357	7,834	12,145	26,160	295,198
	平成28年度	24,311	19,901	9,374	7,691	10,434	24,087	235,249
	平成29年度	19,346	26,129	8,295	7,754	6,564	31,980	261,490
	<b>平成30年度</b>	23,354	26,099	6,381	7,783	9,226	25,354	239,154

(大分県都市農村交流研修館)

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成27年度	1,111	12,674	1,631	1,410	617	1,383	
	平成28年度	3,112	8,332	387	762	958	702	
	平成29年度	4,952	12,404	1,658	740	1,996	621	
	<b>平成30年度</b>	6,383	7,023	590	597	917	3,676	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成27年度	4,470	1,286	549	598	790	1,196	27,715
	平成28年度	7,689	674	756	556	308	809	25,045
	平成29年度	4,848	4,826	838	193	183	809	34,068
	<b>平成30年度</b>	4,759	4,521	680	382	474	2,501	32,503

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	園内4カ所(物産館カフェ、物産館授乳室前、西管理事務所、東管理事務所)にアンケートを設置し、回収箱にて回収。
	実施結果	<p>996件の回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来園者の住所 「大分県」83.3%、「福岡県」14.7%、「熊本県」0.3%、「佐賀県」0.7%、「長崎県」0.3%、「宮崎県」0.4%、「鹿児島県」0.2%、「沖縄県」0%</li> <li>・来園者の年齢 「10歳未満」13.1%「10代」8.7%、「20代」6.4%、「30代」20.2%、「40代」19.1%、「50代」9.2%、「60代」13.9%、「70代以上」9.4%</li> <li>・公園利用の目的 「自然観察」22.3%、「健康増進」11%、「釣り」2.7%、「イベント」47.2%、「その他」16.7%</li> <li>・何名で来園したか 「4-9名」47.7%、「10名以上」3.6%、「1名」2.4%、「2名」24.3%、「3名」21.8%</li> <li>・滞在時間 「1時間」12.6%、「2時間」45.2%、「3時間」1.9%、「4時間」31.1%、「6時間」6%、「8時間」3.1%</li> <li>・利用回数 「初めて」40%、「2回」16.9%、「3回」16.6%、「4～9回」16.9%、「10回以上」9.6%</li> <li>・利用満足度 「非常に満足」30%、「満足」49%、「普通」16%、「不満」3%、「非常に不満」2%</li> <li>・来園者の種類 「家族」92%、「友人」3.6%、「会社・グループ」2.9%</li> <li>・情報の入手先 「インターネット(HP・SNS等)」44%、「友人」14%、「テレビ」9%、「新聞」11%、「情報誌」7%、「ラジオ」2%、「チラシ・ポスター」7%</li> </ul>
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況
宿泊場所を増やしてほしい。		フリーサイトキャンプ場の設置を検討。場所の選定や課題など、有識者の現地調査のもと意見を聴取。(H31.2月) キャンプ上級者による試験的運用(R1.6月) 本運用に向け、準備中。
飲食メニューを増やしてほしい。食事をする店がほしい。		豊の国物産館内のカフェにおいて、たこ焼き・フライドポテト・肉まんなどの手軽なメニューを取り入れた。また、宇佐市が管理をしている飲食施設「明治館」の営業について、県・宇佐市・明治館・公園の4社で協議し、週末ごとに営業するように同意書を取り交わした。
夏休みの予約が大変。ネット予約に対応してほしい。		平成30年10月1日から、宿泊施設のネット予約を開始した。
花などの景観が楽しめる場所をもっと増やしてほしい。		フラワーガーデンを大幅にリニューアルし、ネモフィラとビオラを定植。3月下旬から5月初旬にかけて開花時期には多くの来園者が訪れ、一面ブルーの景観を楽しんでいた。インスタグラム等のSNSにも多く投稿が見られた。

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	<p>(大分農業文化公園)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① フラワーガーデンを大幅にリニューアルをし、ネモフィラ畑を整備した。ネモフィラが咲き始める春には多くの来園者があり、賑わった。</li> <li>② 宿泊施設の予約について、従来は電話のみの予約受付だったが、キャンプ場予約サイトの「なっぷ」と連携をし、ネット予約を導入したことで、公園のHPやスマートフォンから空き情報の確認や予約がリアルタイムで可能となった。</li> <li>③ 公園の入り口横で営業をしていたJA山香の「ふれあい市場」を物産館内に移設をし、地元生産者の旬の野菜や加工品を提供できるようにした。</li> <li>④ ホームページやフェイスブックでの情報発信の充実を図るとともに、公園のイベントや景色の様子を動画サイトにアップするなど、若い世代への情報発信強化に努めた。</li> <li>⑤ ダム湖の景観を整備するために、成長しすぎたくぬぎを伐採し、景観の維持に努めた。また、公園各所に点在していたもみじを集約し、新たな名所のもみじ谷として整備を行った。</li> <li>⑥ 「木と子どもエリア」に木製のカラーリングセットを導入し、雨天時のこどもの遊び場の充実を図った。</li> <li>⑦ 北九州市の大企業に企業訪問し、大分農業文化公園のイベントや取組の広報を行った。結果として、企業対象の世界農業遺産バスツアーを行い、世界農業遺産の発信を行うとともに、公園の魅力発信に努めた。</li> </ol>
	<p>(大分県都市農村交流研修館)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 大人向けの講座を親子で参加できるプログラムへ変更するなど若い親子が気軽に参加できるよう改善するとともに、別室での託児を行うことで、更に参加しやすい環境を作った。</li> <li>② 子供向け体験講座の日程をイベント開催時に合わせたり、夏休み自由研究向けに特化することで参加者にニーズに応えた。</li> </ol>

イベント等の充実	(大分農業文化公園)
	① 県内農業団体と若手の料理人グループと連携し、県産農産物を用いた食の祭典「おおいたベジフルフェスタ」をGWや夏休み等に計4回行った。中でも新規で行った、大分県の新ブランドである「おおいた和牛」を使用した料理を提供する「秋のおおいた県産肉まつり」は非常に好評で、大分県のブランドの広報、発信する拠点となった。
	② 杵築市観光協会と連携をし、北九州市周辺の小学生を対象にしたバスツアーを開催。果物の収穫体験やカブトムシ・おさかな展、国民文化祭の年ということもあり、杵築市のお祭りの「観月祭」で使用するあんどんの制作を行った。
	③ 大分農業文化公園産の季節の野菜や果物、花等をゲーム感覚で学ぶことが出来る、「大分農業文化公園 千本引き」を冬時期の新規イベントとして実施をし、学びと遊びを同時に行った。
	(大分県都市農村交流研修館)
	① 各種講座の講師として、農村女性をはじめ、地元の人材を最大限に活用している。また、農業団体、NPO、県などと連携した研修会や農山漁村女性グループと連携したイベントの開催など、目的に沿った適正な運営が行われている。
② 昨年度に引き続き、人気があり定着している大人向けの講座については、内容を見直しながら実施するとともに、子どもと若い子育て世代に向けた講座の実施と、子育て世代が参加しやすい環境作りに取り組んだ。	

8. 管理に係る収支の状況

(単位：千円)

(大分農業文化公園)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入額(A)		193,280	181,235	186,903	188,911
内 訳	県からの委託料	102,986	107,145	107,145	107,145
	サービス改善提案事業委託料	1,080	1,080	1,080	1,080
	利用料金	29,974	27,749	31,658	31,196
	飲食収入	13,922	14,090	15,314	13,782
	物品販売収入	41,093	27,496	30,673	35,006
	公共施設緑化事業	0	977	0	0
	大分県木材振興流通対策事業	0	1,555	0	0
	その他収入	4,225	1,143	1,033	702
	支出額(B)	196,589	182,005	186,903	188,911
内 訳	人件費	71,251	75,469	73,555	72,004
	維持管理費	60,929	56,359	60,979	56,442
	事業費	59,251	48,070	50,191	57,120
	サービス改善提案事業委託料	1,080	1,080	1,080	1,080
	他会計への振替額	4,078	1,027	1,098	2,265
収支差額(A-B)	-3,309	-770	0	0	

(大分県都市農村交流研修館)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入額(A)		25,766	24,438	24,737	24,871
内 訳	県からの委託料	22,567	21,772	21,772	21,772
	利用料金	923	757	1,074	990
	事業収入	2,275	1,909	1,890	2,109
	自主事業収入	0	0	0	0
	その他(受取利息)	1	0	1	0
支出額(B)	25,798	24,438	24,737	24,871	
内 訳	人件費	6,411	6,231	6,518	6,338
	維持管理費	14,307	13,824	13,710	14,715
	事業費(研修関係事業)	4,434	3,793	3,882	3,186
	その他	646	590	627	632
収支差額(A-B)	-32	0	0	0	

9. 施設使用料等の収入状況  
(大分農業文化公園)

利用料金(千円) (施設利用料)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成27年度	2,308	4,727	1,474	2,416	5,389	5,510	
	平成28年度	2,615	4,183	813	3,316	5,741	2,709	
	平成29年度	3,371	5,412	1,781	2,962	5,828	3,657	
	<b>平成30年度</b>	<b>4,114</b>	<b>3,976</b>	<b>1,835</b>	<b>2,103</b>	<b>6,080</b>	<b>3,069</b>	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成27年度	3,088	2,276	230	304	341	1,911	29,974
	平成28年度	2,914	2,163	334	305	375	2,281	27,749
	平成29年度	2,319	2,447	286	357	203	3,035	31,658
	<b>平成30年度</b>	<b>3,006</b>	<b>2,911</b>	<b>463</b>	<b>388</b>	<b>410</b>	<b>2,841</b>	<b>31,196</b>

(大分県都市農村交流研修館)

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成27年度	59	144	118	65	92	89	
	平成28年度	63	157	47	44	112	52	
	平成29年度	79	177	93	42	158	50	
	<b>平成30年度</b>	<b>70</b>	<b>203</b>	<b>63</b>	<b>20</b>	<b>85</b>	<b>42</b>	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成27年度	65	58	19	77	93	44	923
	平成28年度	107	40	34	76	7	18	757
	平成29年度	169	139	67	13	4	83	1,074
	<b>平成30年度</b>	<b>115</b>	<b>142</b>	<b>27</b>	<b>11</b>	<b>152</b>	<b>59</b>	<b>989</b>

10. 指定管理者の管理体制

施設管理体制	大分県農業農村振興公社							
	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;"> <p>大分農業文化公園管理事務所</p> <p>園長(正規1名)</p> </div> <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 20px;"> <p>公園総務課 班員2名(正規1名 契約職員1名)</p> <p>事業研修課 班員6名(契約職員6名) パート18名</p> <p>施設環境課 班員4名(契約職員2名 嘱託職員2名) パー</p> <p>農業課 班員5名(契約職員3名 嘱託職員2名)</p> </div> </div>							
	ト11名							
パート5名								
職員数 (H 30.4.1)	正規職員	パート	嘱託	他社から派遣	臨時職員	その他		合計
	2	34	4	0	0	12		52

11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人権同和問題講習会を受講し、人権に対する意識の向上に努めた。</li> <li>○ 杵築市人権フェスティバルに参加し、人権に対する意識の向上に努めた。</li> <li>○ 暴力団員による不当要求防止責任者講習を受講し、クレーム対応等のスキルの向上に努めた。</li> <li>○ 労務管理セミナーを受講し、パートや非常勤の方の雇用関係など法律の改正部分や最新事例等を学んだ。</li> <li>○ 従来の課を越えたプロジェクトチーム制を立ち上げ、将来の公園を担う人材育成を始めた。</li> <li>○ 毎月職員全員が参加する全体会議を開催し、情報共有をするとともに、意見交換を行い職員の意識向上に努めた。</li> </ul>
防災に関する研修・訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 災害・消防訓練研修会を全職員が実施し、災害時など有事の際の対応等についての認識を深めた。</li> <li>○ 消防署指導のもと、防火訓練(12月・2月の2回)を実施し、避難誘導や火事の時の対応について、訓練を行った。</li> <li>○ 甲種防火管理新規講習(2日間)を受講し、防火管理に必要な知識を身につけた。</li> </ul>
安全対策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 熱中症予防対策労働衛生教育を受けたことで、夏に頻発する熱中症の予防対策や熱中症になった人への適切な対応方法を学んだ。</li> <li>○ 全国安全週間説明会に参加し、労働災害防止について、学んだ。</li> <li>○ 救急救命講習を園内で開催し、心肺蘇生法実技及びAEDの取り扱いについて学び、緊急時でも対応できるように訓練した。</li> </ul>